

研究紀要「第54集」の発刊にあたって

田川郡教育研究所の所長は、これまで小・中学校の現職校長が兼務してまいりましたが、本年度より田川郡町村会並びに田川郡地教委連絡協議会のご理解を得て、所長を専任とし、田川郡地教委連絡協議会において現職以外から選出することとなりました。それに伴い所則も改正し、新たなスタートを切っております。

これからの社会では、他者との交流を通して自分の考えを高めながら、自分の判断の正しさを信じ、論理的に説明して他者を納得させることができる思考力・判断力・表現力が必要とされています。田川郡内の各小・中学校では、このような思考力・判断力・表現力を育み、確かな学力の定着と向上を図るため、授業を中心とした様々な取り組みが真摯に進められています。

8月20日（水）には、当研究所が主管する平成26年度筑豊地区教育研究所連絡協議会教育実践発表会を福智町地域交流センター及び福智町公民館方城分館において開催し、筑豊地区における実践や研究を交流いたしました。この大会運営につきましては、郡内各小・中学校の管理職を始め教職員の皆様にご尽力いただきましたことを、この場をお借りし、心からお礼を申し上げます。

また、教職員の世代交代に伴い、各教育関係機関や学校がこれまで以上に教職員の人材育成に取り組む必要があることから、当研究所におきましても効果的であり実践的な研修の実施に努めてまいります。本年度はその一環として、研修員制度を復活させ、現在4名の先生方が受講されています。今後も各事業内容の充実に努め、田川郡地教委連絡協議会、田川郡小・中学校校長会及び教頭会と連携を図りながら組織的・計画的に取り組んで参りたいと考えております。

最後になりましたが、当教育研究所の事業の推進に対しまして、日頃よりご支援・ご協力を賜りました田川郡町村会並びに田川郡地教委連絡協議会、福岡県教育庁筑豊教育事務所、田川郡小・中学校校長会及び教頭会の皆様に衷心より感謝申し上げます。

また、本年度も各教科等部会より貴重な実践事例をご提出いただき、研究紀要を発刊することができました。ご執筆いただいた研究員並びに実践に取り組まれた先生方、ご指導いただきました各部担当の校長先生、教頭先生方にお礼を申し上げますとともに、今後ますますのご活躍を祈念いたします。

この研究紀要「第54集」を、今後の教育活動に活用していただければ幸いです。

平成27年3月

田川郡教育研究所 所長 平野 志津夫